

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第97号

2021.9.28
発行

臨時安全大会が開催されました！！

令和3年9月10日（金）午前8時より、百宅地区の鳥海ダム建設現場入口付近において「工事車両通行に関する臨時安全大会」が開催されました。

この大会は、鳥海ダム建設事業関連の工事用車両が多くなってきたことから、周辺道路（特に狭隘箇所）を通行する際の通行ルールを設定し、工事関係者へ周知するため、鳥海ダム建設事業工事等安全対策協議会により開催されたものです。

大会では、協議会の会長より大会開催に至る経緯や、一般車優先などの通行ルールの説明が行われ、参加者からも意見や質問が出されるなど活発な意見交換が行われました。

最後に、鳥海ダム工事事務所長からも、緊張感を持って対応することが必要であり、事務所も一丸となって事故防止に取り組むとの表明があり、参加者一同が今後の安全運転、無事故での工事完成を目指すことを今一度確認できました。

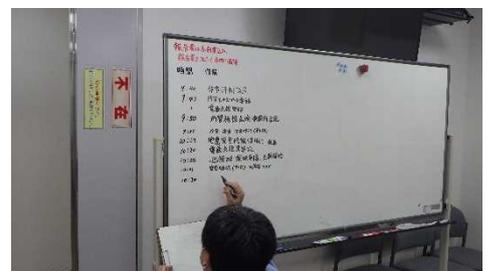


総合防災訓練を実施しました！！

9月1日（水）、鳥海ダム工事事務所総合防災訓練を開催しました。

本訓練は、東日本大震災の経験を踏まえて『東北地方整備局防災業務計画』に基づき、震災発生時における被災状況の迅速かつ的確な収集と伝達及び情報共有などの初動対応訓練を実施し、広域的な災害対応にあたる実務職員としての防災能力の向上を図ることを目的としています。

さらに今年度は、新型コロナウイルス感染による自宅待機もしくは入院の職員を想定し、参加人員の制限をかけ、より厳しい条件で行いました。



令和3年9月7日 畑中喜右衛門慰霊祭が行われました！

～ 子吉川の河川改修に尽力した偉人の慰霊祭 ～

由利本荘市吉沢地内にある「畑中喜右衛門碑」前にて慰霊祭が行われました。畑中喜右衛門は、たび重なる子吉川の洪水を防ぐため、代官所に対して何度も河川改修の願い出を行ったのですが、腹を立てた代官から逆に農民扇動の罪で万治元年（1658年）9月7日に打ち首にされました。

死にあたって畑中は、「我亡き後も靈魂はここにとどまり、必ず川の流れを変えるであろう」と遺言を残したとされています。そして、後に発生した洪水によって河道が変わり、一帯の新田開発が進んだとされています。

慰霊祭は毎年この命日に行われており、秋田河川国道事務所からは子吉川出張所長が、また、鳥海ダム工事事務所からは調査設計課長の外、市などからも職員が参列して、しめやかに行われました。



関係者による玉串奉奠



供養碑



銘板

出前講座を開催しました！！

8月19日（木）西滝沢水辺フラザにおいて、西滝沢子ども水辺協議会の12名の皆様に対して、松橋建設専門官が鳥海ダムの概要を説明いたしました。その後の質疑応答の時間には沢山の質問をいただき、高橋建設監督官が回答いたしました。

皆様の高い関心がうかがえました。



出前講座の様子

お知らせ！！

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止措置として、出前講座、現場見学の受付は行っておりません。再開の際は改めてお知らせいたします。なお、現場見学を直接施工業者に依頼することはご遠慮ください。

鳥海ダム建設事業の流れ(今後の予定)



編集後記

すっかり秋になりました。先日の仲秋の名月、8年ぶりの満月だそうです。黄色の大きな月が川の水面に映った様子はとてもきれいでした。秋は空気が澄んで、景色がとても美しく見える気がします。暑さも収まったことだし、外の景色をボーッと眺めるのもたまにはいいかなと思っています。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp